

令和7年10月29日

東浦町議会

議長 鏡味 昭史 殿

まちづくり委員会

委員長 水野 久子

## まちづくり委員会視察先検討結果書

### 1. 視察先選定に至る経緯

#### (1) 6月4日(水)第1回検討会議(第2委員会室)

視察先検討依頼

先に、県内視察 境川浄化センターの視察内容の検討後、県外視察先を各委員に検討するよう依頼

#### (2) 6月23日(月)視察先検討依頼(再度要請)

6月30日までに2件以上の候補先をラインワークスにて提示するよう指示。

○各委員からの調査研究すべき調査事項

委員長から調査事項の提案は、農業、オンデマンド

副委員長から調査事項の提案は、環境

長坂委員から調査事項の提案は、環境、オンデマンド、上下水道、農業、空き家

久松委員から調査事項の提案は、環境、農業、空き家、オンデマンド

山田委員から調査事項の提案は、オンデマンド

○委員の視察候補地および目的

委員長

- ・京都府亀岡市…バイオ炭を使った農業プロジェクト
- ・鳥取県伯耆町…予約制デマンドバス
- ・鳥取県智頭町…共助交通導入
- ・神奈川県小田原市…空き家対策 解体、売却に関する総合窓口

副委員長

- ・この期間では提案が無かった。(後日、京都府亀岡市…循環型社会の取り組み)

長坂委員

- ・香川県東かがわ市…デジタル地域ポイント事業
- ・香川県丸亀市…市庁舎+市民交流センター。延岡駅前複合施設。市街地再開発
- ・香川県三豊市…トンネルコンポスト方式バイオマス資源化センター
- ・広島県尾道市…空き家対策、空き家再生支援
- ・山口県美祢市…観光、交流人口
- ・山口県下関市…バイオマス発電事業

- 京都府舞鶴市…公共ライドシェア。水田収益力強化ビジョン。空き家、移住。
- 京都府綾部市…綾部コミナス
- 京都府福知山市…交通空白地有償運送。バイオマスゴミ袋導入
- 兵庫県丹波市…デマンド型乗り合いタクシー。上下水道事業の包括的民営委託  
「農（みのり）の学校」有機農業を教える全日制農業学校

久松委員

- 滋賀県東近江市…農業、空き家
- 京都府亀岡市…環境、農業
- 京都府京丹後市…オンデマンド

山田委員

- 京都府京丹後市（久松委員に同調）

以上、調査事項を、他の委員も研究して、次回の打合せで、意見することにした。

(3) 7月17日(木) 第2回検討会議（第3委員会室）

○一つ目、二つ目、補欠の調査事項を決定

北野委員、長坂委員が、愛知県環境局資源推進センター資源推進室担当課長松山純也氏より循環社会を目指している先進県などをレクチャー。そこで、推薦自治体として、京都府亀岡市を挙げられた。内容に共感、他の委員全員同意。

○視察候補地については、話し合いの結果、3のとおり決定した。

○視察候補日については、全員の日程調整の結果、2のとおり決定した。

(4) 8月1日(金) 第3回検討会議（境川浄化センター視察勉強会后 第1委員会室）

意見集約

ラインワークスにて、委員長で取りまとめた4, 5, 6を掲示、各委員の承諾を得る。

8月4日(月)から8月8日(金)までに、各委員に質問事項の提出依頼。委員長がとりまとめ、7の通り決定した。

(5) 8月29日(金) 議会事務局より亀岡市に受け入れ状態をお尋ねいただいたところ、こちらの都合の良い予定では、受け入れ不可能という返事であったため、亀岡市は来年度に繰り越して、今年度は新しく視察先を検討することにした。

(6) 9月18日(木)ラインワークスにて、もう一つの自治体京丹後市はそのままで、もう一つ視察先の検討に入るため、候補を挙げてほしいと要請。24日締め切りとしたが、それまでに候補があがったのが、舞鶴市で、京丹後市と同じ「デマンド交通について」視察したいという要望あり。

(7) 9月25日(木)本会議休憩中に、再検討先を舞鶴市に決めることと、委員全員で日程を2の通り、決めた。

(8) 視察先に打診したところ、舞鶴市が受け入れ不可のため、補欠候補地の京都府福

知山市を候補地に繰り上げる。

## 2. 視察候補日（丸数字は優先順位）

- ① 令和8年1月8日(木)から9日(金)まで
- ② 令和8年1月15日(木)から16日(金)まで
- ③ 令和8年1月20日(火)から21日(水)まで
- ④ 令和8年1月21日(水)から22日(木)まで
- ⑤ 令和8年1月22日(木)から23日(金)まで

## 3. 調査事項及び視察候補地

- ① 「デマンド交通について（AI オンデマンドモビリティ）」京都府京丹後市  
「デマンド交通について（自治体ライドシェア）」京都府舞鶴市  
「デマンド交通について（自家用有償旅客運送）」京都府福知山市
- ② 補欠調査事項「空き家対策について」滋賀県東近江市

## 4. 調査事項の選定理由

- ① 「デマンド交通について」の選定理由は、東浦町運行バス「う・ら・ら」が昨年10月ダイヤ改正され、より便利になった方もいれば、不便になった方もいる。本町も高齢化が進み、令和5年では、高齢化率25.8%となっている。通院や買い物などにも、不便さを訴える人が年々増えている。「う・ら・ら」では、埋め切れない交通手段が必要である。前年度も同様の自治体ライドシェアの視察を終えているが、今年度、地域限定ではあるものの、公助型ライドシェアに向けた実証実験も開始されるので、今一度視察をして見解を深めるべきと考えた。
- ② 「空き家対策について」の選定理由は、近年人口減少や少子高齢化、核家族化などを背景に住居その他の使用がなされていない空き家等が増加している。適切な管理がされていない空き家等については、防災、衛生、景観など多岐にわたる問題を生じさせ、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすなど社会問題の一つとなっている。6月議会において、「東浦町空き家等の適切な管理に関する条例」が可決されたことにより、より現実を見据えた取り組みを視察することが適切であると考えた。

## 5. 補欠候補地

- ① 「デマンド交通について」の補欠候補地  
ア、京都府福知山市
- ② 「空き家対策について」の補欠候補地  
ア、広島県尾道市  
イ、神奈川県小田原市

## 6. 視察先の選定理由

### ①「デマンド交通について」

ア. 京都府京丹後市は、令和3年度より、AI オンデマンドモビリティ（予約型乗合タクシー）を実証実験

○京丹後版 MaaS※1 の推進

路線バスの廃止による公共交通空白地の解消として、交通関係事業者と連携し、シェアリングエコノミー※2を推進している。

AI を活用したバス・タクシーの運行や自動運転、MaaS（マース）といった新たな交通サービスによる効率的な運行を推進している。

※1 MaaS（マース）「Mobility as a Service」の略で、出発地から目的地まで、利用者にとっての最適経路を提示するとともに、複数の交通手段を一つのサービスとして組み合わせて、検索・予約・決済などを一括で行うサービス。

※2 シェアリングエコノミー（共有経済）個人等の場所・モノ・人・お金などの遊休資産を、インターネットを通じたプラットフォームを介して、他人も利用可能とする経済活動。

Omobi

近距離生活圏において人と街の絆を深めるオンデマンドモビリティ。

期待効果として地域の移動総量が増え、域内の活性化につながる。

既存公共交通とは、共存しあう関係。2 地点会移動は公共交通、近距離生活圏はmobi が担う。

アプリでも電話でも、呼べばすぐ来るエリア定額乗り放題サービス。家族みんながそれぞれ利用できる。

※mobi（モビ）は、アプリや電話で簡単に予約ができる、「買い物」や「駅までの送り迎え」など、暮らしにあるちょい乗り移動が便利にできる新しい交通サービス。

東浦町地域公共交通計画の変更により、「新たな公共交通の導入検討」が盛り込まれ、7年9月から一部地域で、実証実験している「タクシーを利用した移動ニーズ調査」と比較協議出来る面で参考になると考え、視察先として選定した。

イ. 京都府舞鶴市は、高野地域で、地域の強みである住民同士の繋がりや助け合いを活かし、住民同士の送迎サービスとして自治体ライドシェア「meemo（ミーモ）」を実施している。令和2年より高齢者をはじめとした交通弱者の移動手段の確保という課題に対し、舞鶴市他2者の協力のもと、「meemo」を実施。その中で、令和6年2月1日に、高野地区住民の有志者にて「高野地域協議会」が設立。舞鶴市から運行主体を引き継ぎ、「meemo」事業を運営。また、国土交通省へ登録申請を行い、令和6年4月1日より、「高野地域協議会」が自治体ライドシェアを実施している。

東浦町も、自治体ライドシェアが、これからの高齢化社会で必要になる移動手段の参考になると考え、視察先として選定した。

ウ、京都府福知山市は、「自家用有償旅客運送」を行っており、バスやタクシーのみでは、十分な移動サービスが提供されない過疎地域等において、住民等の日常生活における移動手段を確保するため、国土交通省の登録を受けた市町村、NPO等が自家用車を用いて有償で運送する仕組みです。運送種別によって、交通空白地運送と福祉有償運送とがある。バスやタクシーとの違いは、車両が自家用車（白ナンバー）であることやドライバーに求められる資格など。運賃はバス運賃程度か、タクシー運賃の半額程度で設定。

大江地区では、令和3年7月1日より、地域組織「大江まちづくり住民協議会」が主体となった地域住民の自家用車による送迎サービスがスタート。大江地域有償運送「鬼タク」と呼ばれ、ウルトラマン・ウルトラ怪獣の生みの親として知られる成田亨さんが描いた鬼の絵のラッピングカーが「鬼タク特別仕様車」として観光客や地域住民を乗せて運行している。

東浦町地域公共交通計画の変更により、「地域の短距離移動を補完する新たな公共交通の導入」に対し、福知山市が行っている事業「自家用有償旅客輸送」、バスやタクシーだけでなく、地域の協議会等が運営する、自家用車（白ナンバー）での有償運送が、地域と密着した移動手段の参考になる考え、視察先として選定した。

## ②「空き家対策について」

ア、滋賀県東近江市は、空き家等の利活用および流通の促進のため、各種団体等との連携協定のもと、一般社団法人を設立し、空き家バンク事業や空き家の総合相談業務等を委託している。市は全国に先駆け、同法人を空き家等管理活用支援法人に指定している。その他、所有者不明土地建物管理命令等の財産管理制度の活用、特定空き家等の除去補助、昼夜遠近を問わない積極的な訪問指導による空き家等の除却を推進している。

イ、広島県尾道市は、空き家バンク登録申し込み、利用申し込みをNPO法人に委託している。空き家再生促進事業（歴史的風致維持向上計画事業）空き家再生促進事業補助金。尾道市歴史的風致維持向上計画の重点区域内で、空き家を改修して居住する場合に改修に要する経費の3分の2（最大30万円）を助成。（申し込み期限11月28日）

ウ、神奈川県小田原市は、「空き家相談窓口（ワンストップ窓口）」があり、「空き家をどうにかしないといけないが、どこから手を付けてよいかわからない」とお困りの空き家の所有者に、利活用、リフォーム、建て替え、土地の境界、相続などの空き家に関する様々なお悩みにワンストップで対応している。

## 7. 質問内容（視察候補地のみとする）

### ① 京都府京丹後市

- ・実証実験を行う前の公共交通事情について

- 事前の住民への周知方法で工夫したこと
- 2度の実証実験で得られた、メリット、デメリット

② 京都府舞鶴市

- 運行主体となっている「高野地域協議会」の運営について
- 利用会員の意見、要望などの反映の仕方について

③ 京都府福知山市

- 地域組織と行政の連携の仕組みづくりについて
- 運行に関しての住民参加について
- 運転手、運行担い手の確保（募集、教育、指導等）について

8. 視察までの予定

- ① 議長に本書により報告し、議会事務局には視察先との調整を要請。
- ② 視察先が2か所選定できない場合は検討会を10月中に実施。実施日は未定。
- ③ 議会事務局より調整完了した視察先の報告を受け、議長に所管事務通知書を提出し、視察先に依頼文書を送付する。
- ④ 視察先への最終的な質問事項は、委員による最終調整会議を実施し、決定する。